事例No.	864
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	長崎県雲仙市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用 ・人材確保・育成

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

未整備森林における保育間伐の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年１月）

森林整備

長崎県　雲仙市（未整備森林における保育間伐の実施）

わがまちの税活用方針

- 本市は市内の49%を森林が占めており、これまで地元の森林組合が中心となって森林施業の集約化を行い、森林整備を進めてきたが、条件が悪い森林についてはあまり手入れが行われてこなかった。
- 近年、森林所有者の不在村化が進み、所有者がわからない森林も増えてきている。この状態を放置すれば、今後ますます手入れが遅れた森林の整備を進めることが困難となるため、森林の公益的機能の発揮に支障をきたすことが想定される。
- このため本市では、新たに譲与される森林環境譲与税を活用し、次の新規事業に取り組むこととする。
  ①　未整備森林の整備：緊急的に間伐が必要な森林の間伐を試行的に実施。
  ②　臨時職員の雇用：未整備森林の保育間伐の設計等を行う。

主な取組・概要

1．未整備森林整備業務委託

•森林経営管理法に基づく意向調査の対象地区とは別に、地区の要望により間伐されていない人工林を市が間伐するもの。

•今年度は試行的に、個人の所有森林ではなく、地域との関わりがある森林（学校林等）を対象に要望を募っている。

【事業費(内譲与税額)】：1,385(1,385)千円

【実施時期】：平成31年４月～令和２年３月

【事業内容】

•未整備森林の多面的機能回復のため、保育間伐（切捨て間伐）を実施する。

2．臨時職員の雇用

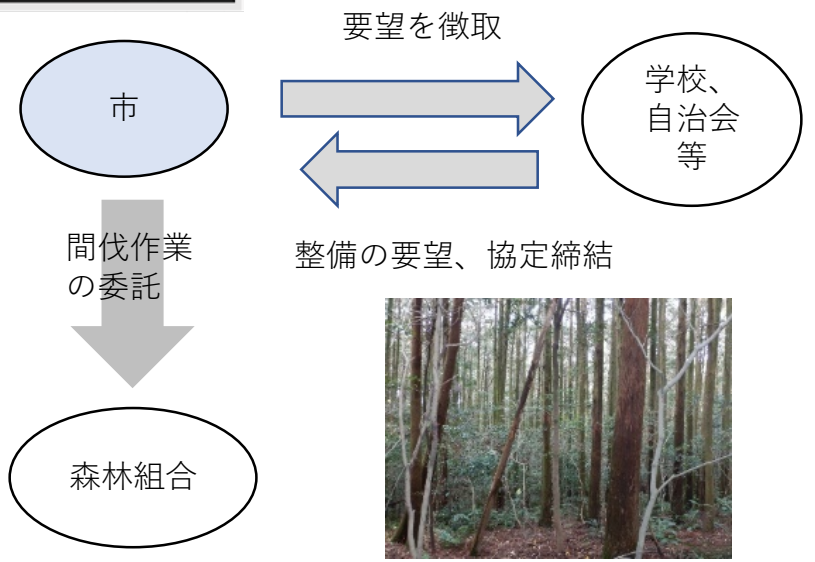
【事業費(内譲与税額)】：1,260(1,260)千円

【実施時期】：平成31年４月～令和２年３月

【事業内容】

•市へ経営管理を希望する未整備森林の保育間伐の設計・発注業務等を行うための臨時職員（一人）を雇用。

事業スキーム



工夫・留意している点、特徴等

・本事業については、個人の所有森林ではなく、地域との関わりがある森林を対象とすることで、森林経営管理制度の取組（森林組合への委託事業により取組中）と棲み分けて事業を実施。

・本年度の事業ノウハウをもとに、来年度は更に事業対象地を拡大することを計画している。